

# 東京都市大学塩尻高等学校 平成 29 年度 実施計画書

## I. 目指す学校

東京都市大学グループの一員として、各種連携を図りながら総合的な魅力ある学校づくりや教育活動に励み、生徒自らが成長し、自己実現を自覚できる教育を推進する。この実現のために新生東京都市大学塩尻高等学校の NEW VISIONとして次の3つを柱とする。

### (1) Evolution - 21世紀型の新しい学校 -

\*新校舎を含めた学習環境整備 \*国公立大学や難関私立大学への進学実現

\*高いレベルでの「科学と技術」教育の実現 \*海外研修を含む国際力の育成

### (2) Creation & Dignity - 創造と品格 -

\*新しい豊かさを創造し、社会を変革する担い手としての尊厳を持ち、行動力に富んだグローバルリーダーを育成する。

### (3) i-access - 世界と”知”への道すじ -

**i** グローバル化に対応した人材と”知”を育む **a** 高い学力・受験力の養成

**c** キャリア形成と人間力の育成 **c** クラブ活動を通じて、明るさと人間力を育成

**e** 楽しく達成感ある行事 **s** 科学と技術で世界に貢献 **s** 生徒・保護者満足の上

## II. 平成 29 年度の目標と方策 (抜粋)

### 『教育設計に関する分野』

#### 1. 新教育課程の編成

- 探究コースの月別計画表、授業計画作成。平成 30 年度授業計画作成。
- 学力定着および大学新入試制度に対応する新教育課程の検討。
- 新たな「特別講座」への対応。

#### 2. 新教務システムの導入

- 平成 30 年度導入を目指した、新教務システムの検討を行う。そのために、付属中高、等々力のシステムを研究し、情報の一元化を図る。

#### 3. きめ細やかな生徒支援

- 学年会主導での生徒指導体制、担任へのサポート体制作成。
- バックデータをもとに指導記録の蓄積。
- 不登校生対応として、学年会を中心にスクールカウンセラーの組織的活用を図る。

#### 4. 資格取得率の向上

- 2 年生の「自己探求」の授業を活用し、進路を見据えた資格取得を学年全体で行う。

#### 5. 生徒保護者の満足度向上

- 卒業生アンケート、新入生アンケート、新入生保護者アンケートおよび地区 PTA を実施し、各部署の取り組みへ反映させる。

## 『進路指導に関する分野』

### 1. 進学指導

#### (1) 生徒一人ひとりの受験方針・戦略の決定

- ①学部・学科の選択
- ②受験大学等の難易度順複数受験方針
- ③センター試験対策…受験科目、強化科目、弱点克服等
- ④AO入試・推薦入試対策…アクティブラーニング等研究方針、小論文対策
- ⑤オープンキャンパス等大学訪問

#### (2) カウンセリングの企画・運営

- ①受験方針・戦略に基づいた3年間の道筋の理解。
- ②生徒の状況に応じたクラス担任、進学指導部、教科担任によるカウンセリング…生活全般、学習状況と模試等の結果との関係、得意科目と弱点科目
- ③カウンセリング情報の教員間の共有化

#### (3) 受験情報の整備

- ①大学別赤本の整備
- ②模試結果の情報収集と整備
- ③大学別学部・学科別受験日程の分析
- ④本校実力テストと模試結果・受験結果との関連分析と対策

#### (4) 受験対策の企画と運営

- ①センター特編授業の企画…学習指導係、各教科、教育設計、学年会との連携

### 2. 授業の質向上の取組…国公立大学・難関大学のための学力育成。進路を開拓するための学力育成

#### (1) 各種講座の開設と運営

- ①予備校講座、サテライト講座、eラーニング、ADテスト（ADテスト補習講座）、Step by Step講座（放課後講座、自主学習プリント）、センター対策講座、登校講座、夏季合宿、小論文講座、全国模試の実施（進学指導との連携）
- ②進学指導との連携…企画、運営、実施担当の明確化と協働
- ③学習支援センターの運営
- ④学生チューターの企画と指導・運営

#### (2) 授業づくり

- ①生徒の学習状況の分析…クラス担任との連携（TMノート情報）による学習時間の分析
- ②学習内容の分析…予習、復習、課題学習の分析と充実、つまづき発見と対策
- ③学習バランスの分析…受験に対応した教科バランス、得意教科と不得意教科
- ④各教科との連携…ロードマップの作成と改善、学年ごとの学習到達目標の作成。模試データの活用、模試内容の分析。カウンセリング。授業企画会議

### 3. 学力推移調査の実施

- ①入学者の学力調査と指導内容分析
- ②入学後の学力調査
- ③生徒一人ひとりの学習分析（量と質）

#### 4. キャリアセンターの充実とキャリア教育の完成…就職希望者内定率100%

キャリアセンター活動の見直しと充実。キャリアセンターの充実とキャリア教育完成。ヤングハローワーク 松本・塩尻市・塩尻商工会議所・信州大学地域連携研究員・都市大との連携強化により、目標に向かって学習できる体制の強化。また、進学したすべての卒業生に情報を提供する。就職指導体制の充実として、次を継続実施する。

- ① 就職支援員の設置の継続
- ② 企業訪問
- ③ SPI 講座の開講
- ④ 企業見学・インターンシップ

#### 5. ICT教育の充実

校内無線 LAN を整備して、普通教室においてもタブレットを活用した授業に取り組む。

- ① 私学および本校ならではの ICT 活用の在り方について教科毎に作成し、教職員間で情報共有する。
- ② 全教室で iPad が使用できる環境構築を目指し、毎年計画的に機材（校内無線 LAN）を整備し、設置する。

#### 6. 国際教育…理解できる語学力から、表現できる語学力へ。表現できる語学力からネゴシエーション力育成へ

- ① 文法や語彙力・語法などの知識を効率よく習得できるよう、授業の見直し（授業内容の改善、到達目標設定、英語検定の義務付け、ボキャブラリーテストの全国実施）を実施、海外姉妹校の検討および交流活動の開始。
- ② さらに運用能力を高めるため、1 学年では、「イングリッシュシャワー」「イングリッシュキャンプ」「セブ島語学研修」（英検 3 級 TOEIC Bridge120 レベル）、2 学年では「イングリッシュシャワー」「イングリッシュキャンプ」（英検準 2 級、TOEIC Bridge134 レベル）、3 学年では「留学生との交流」（英検 2 級 TOEIC Bridge 152 レベル）を実施する。
- ③ 英語の運用能力をさらに向上させるため、全学年（希望者）にて「オンライン英会話」を導入する。

### 『生徒活動に関する分野』

#### 1. 部活動の活性化と強化部の拡大

- 部活動加入率目標を 80%以上とする。…部活動加入率を上げるため 4 月の勧誘や教員の声掛けにより、1 年生のクラブ意識を向上させる。
- 女子の加入率を 70%以上にする。…文化系の部・同好会や女子の加入率を上げるためクラブ活動の大切さを粘り強く訴える。
- 大会成績目標を達成するために…全国大会、北信越大会、県大会出場できるように、先生方が放課後クラブ活動できるように体制を整える。
- 都市大グループ内の学校間連携として、生徒会及び部活動の生徒間交流を実施する。

#### 2. 生徒会活動の活性化

- 委員会の定例月 1 回…生徒会が自主的に年間目標、計画を立案し活動する。執行委員会を軸に、各委員会・ホームルーム委員会での討議・活動の活性化をすすめる。
- 通学路の清掃、年間各クラス 1 週間 1 回…地域ボランティア活動（公園や河川、通学路の清掃や植栽活動）に取り組み、地域から信頼される学校を目指す。

- 生徒の自主性を重んじた行事（文化祭、体育祭、文化系発表会、ホームカミングデイ）を開催し、生徒の主体的取り組みで達成感と誇りを育成する。
- 文化祭でのパネルディスカッションを実施し、学年やクラスでの文化活動を活性化する。アーチコンテストなどアイデアから試作そしてプレゼンまで企画、運営、発表できるようにクラス単位で取り組んでいく。

### 3. きめ細やかな生徒指導

#### ①制服着用・整容指導

- 高校生らしい清潔感のある装いを整えさせ、新制服の着こなしをより一層品格あるものとする。
- 日常指導、身だしなみ検査、朝・夕の立門、通学路・駅・列車内指導を実施する。

#### ②挨拶の習慣化と授業規律の改善と向上

- 日常時・授業時・職員室入退室時における挨拶や校内外でのマナー指導を徹底し、挨拶の習慣を身に付けさせる。
- 「学年指導上の基本方針」を作成し、全教職員が授業規律（開始前用意、挨拶、取組姿勢）の共通認識を持ち、授業に真剣に取り組める環境を構築する。
- 生徒指導記録を活用し、担任・教科担任・学年会が連携し、改善に向けた指導を展開する。

#### ③人権意識の向上

- 情報モラル、創立記念日、性教育等の講話の実施
- いじめアンケート実施により、悩んだり困ったりしている生徒の把握、手を差し伸べる。
- ホームルームや学年・全校集会において、人権教育や情報モラル教育に取り組み、生命の尊さや多様性を受容する態度を育み、いじめや暴力、差別のない学校を目指す。